データベース

Protecting the Data That Drives Business®

データベース・セキュリティ

重要なデータベースの監査と保護

クラス最高のImperva SecureSphereデータベース・セキュリティ製品:

- 機密データへのすべてのアクセスを監査
- データベース攻撃および許可されない活動をリアルタイムにアラートまたはブロック
- データベースの脆弱性を検出し、バーチャル・パッチを適用
- 過剰なユーザ権限および使用されていないユーザを特定し、完全な権限レビュー・サイクルを実現
- 最先端の分析機能で、インシデントレスポンスおよびフォレンジック調査を迅速化

製品

SecureSphere Database Activity Monitoring

SecureSphere Database Firewall

SecureSphere Discovery and Assessment Server

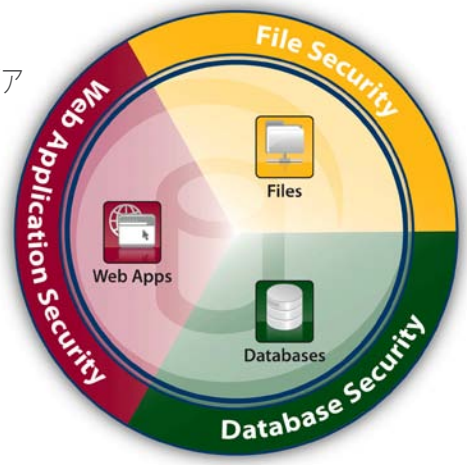
User Rights Management for Database

ADC Insights

クラス最高のデータベース監視および保護

データベースには、非常に重要で機密性の高いデータが保存されます。ますます多くのコンプライアンス規制に対応するため、組織はこれらの機密データへのアクセスを監査し、攻撃や悪用から保護することが求められています。

数々の受賞経験を誇るImperva SecureSphere Database Security製品は、データベース監査を自動化して、攻撃、悪意のある活動、不正利用を速やかに特定します。ImpervaのWebアプリケーション・セキュリティおよびファイル・セキュリティ製品とImperva SecureSphereの組み合わせは、機密性の高いビジネス・データのセキュリティを維持する最高の選択となります。



機密データの使用状況に関する継続的な監査

SecureSphereは、すべてのデータベース操作をリアルタイムで継続的にモニタリングおよび監査することにより、各トランザクションに対する「誰が」、「何を」、「いつ」、「どこで」、「どのように」という情報を示す詳細な監査証跡を企業に提供します。SecureSphereは、データベース・サーバに直接アクセスできる特権ユーザや、各種アプリケーションを使用してデータベースにアクセスする非特権ユーザを監査します。また、データベースのレスポンスをモニタリングして、機密データの漏洩についてアラートを発行するか、漏洩を防止します。

インシデント調査およびフォレンジックのための監査分析

SecureSphereのインタラクティブな監査分析により、監査対象の活動に関する理解を深めることができます。セキュリティ・チームやデータベース監査役は、1つのユーザ・インターフェースを使用して、データベース活動の閲覧、分析、相関関係の比較をほぼすべての角度から素早く行うことができ、SQLスクリプトは不要です。インタラクティブな監査分析により、フォレンジック調査が簡単になり、セキュリティ上のリスクを示す傾向やパターンを特定することができます。

許可されないアクセスや不正な活動の検出

SecureSphereは、ダイナミック・プロファイリング技術（特許出願中）により、通常のユーザがデータにアクセスするパターンを特定します。この技術では、DML、DDL、DCL、読み取り専用活動（SELECT）、ストアド・プロシージャの使用などあらゆるユーザ活動に対して基準を確立します。SecureSphereは、予期しないクエリをユーザが実行したときに本質的な相違を識別し、アクセス・ポリシに違反したユーザに関してアラートを発行するか、ブロックします。また、許可されないSQLリクエストを実行しているユーザについては、アクセス権限のレビューおよび承認が完了するまで隔離することができます。

SQLインジェクション、DoSその他のリアルタイム・ブロック

SecureSphereは、機密データへのアクセスを選択的に監査しながら、すべてのデータベース活動をリアルタイムでモニタリングして、不明な情報漏えい、許可されないSQLトランザクション、プロトコルおよびシステム攻撃を検出します。悪意ある攻撃の発生源がアプリケーションや特権ユーザであっても、ネットワーク上やデータベース・サーバ上であっても、SecureSphereはこれらの攻撃についてアラートを発行し、オプションでブロックすることができます。

ポリシの施行、能率化されたコンプライアンス・レポート

SecureSphereには、事前定義済みでカスタマイズ可能なセキュリティおよび監査ポリシが用意されています。SAP、Oracle EBS、PeopleSoftなどのエンタープライズ・アプリケーションやSOX、PCI DSS、HIPAAなどの主要規制を設定なしで認識するため、導入が簡単で、コンプライアンス対応時間が短縮されます。セキュリティ・アラートは、SIEMシステム、チケット・システム、その他のサードパーティ製のソリューションに送信できるため、ビジネス・プロセスが効率化します。

コンプライアンス要件に対応

SecureSphereは、企業がPCI DSS、SOX、HIPAAなど複数のコンプライアンス規制に対応する支援をします。

- セクション10、7、8.5を含め、12ある高レベルなPCI要件のうち8つに対応
- SOXセクション302および404に規定された財務データの監査要件に対応
- 職務の分離を推進
- 監査データの完全性を保証
- 財務データやカード所有者データへの許可のないアクセスを検出
- コンプライアンスを合理化する事前定義レポートを提供

コンプライアンスとセキュリティの枠内でデータを分類

SecureSphereは、機密データを自動的に発見して分類することにより、セキュリティおよびコンプライアンス・プロジェクトの枠内ですべてのデータベース・システムを検出します。脆弱性アセスメントを検出および分類と組み合わせることで、脆弱性修復作業に優先順位を付けることができます。

データベースの脆弱性を評価し、バーチャル・パッチを適用

設定、データベース、プラットフォームに関連する千種類以上もの脆弱性分析が搭載されているSecureSphereは、組織が脆弱性を特定して修復する支援をします。SecureSphereバーチャル・パッチは、検出された脆弱性を悪用する試みをブロックすることにより、即効性のある防御を実現します。バーチャル・パッチは、攻撃にさらされる期間を最小限に短縮し、データベース・パッチのテストおよび導入中にデータが漏洩するリスクを大幅に削減します。

複数のデータベースを対象とする効果的なユーザ権限管理

SecureSphereは、異機種のデータベースを対象に、ユーザ権限を自動的にまとめることができます。ユーザ権限管理により、アクセス権限のレビューのために自動プロセスを確立し、過剰なユーザ権限を特定し、SOX、PCI 7、PCI 8.5などの規制順守を実証することができます。

軽量エージェントによるローカル・データベースの監査および保護

あらゆるユーザ活動を完全に理解し、コントロールするために、SecureSphereのモニタリング、監査、強化機能がホスト・サーバまで拡張されています。SecureSphereの軽量エージェントは、サーバのパフォーマンス低下を最低限に抑えてデータベース活動を監査し、機密データを保護します。

最高のデータベース・セキュリティとコンプライアンス

SecureSphereは、パフォーマンスや可用性に影響を与えない業界最高のデータベース監査およびリアルタイム保護により、データベースのセキュリティおよびコンプライアンスのあらゆる側面に対応しています。SecureSphereは多階層のアーキテクチャをとるため、拡張して、最大規模のデータベース・インストールをもサポートすることができます。セキュリティとコンプライアンスを自動化できるため、幾千もの企業が最も大切な資産を保護するためにImperva SecureSphereを選択したのは当然であるといえます。.

ゼロインパクトの導入と非常に高いパフォーマンス

» **ハードウェア・アプライアンス：**数ギガビットのスループットと1ミリ秒未満のレイテンシを実現

» **バーチャル・アプライアンス：**ビジネスとともに成長する、順応性と信頼性を兼ね備えた管理可能なセキュリティ

導入

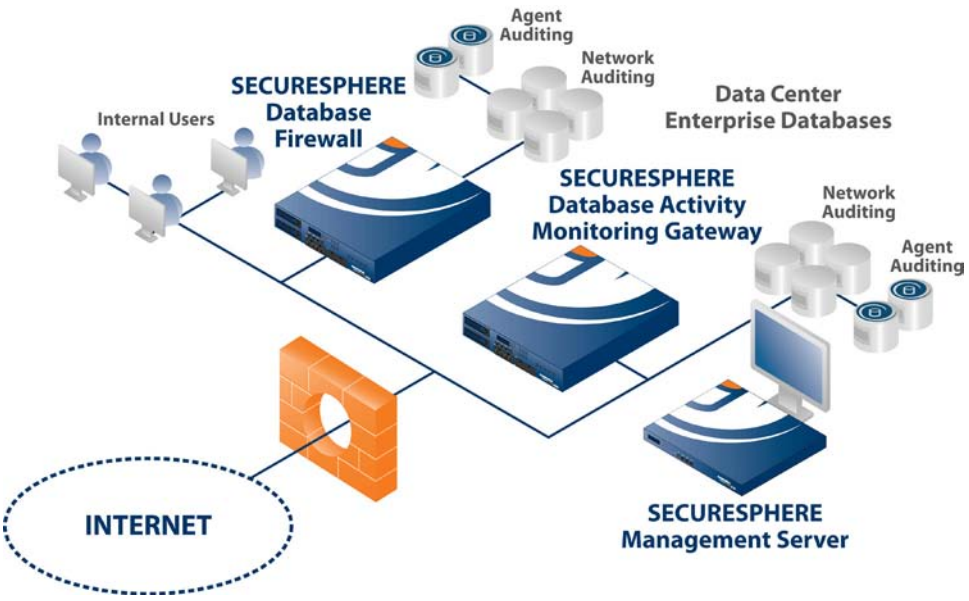
» **Non-inlineネットワーク・モニタリング：**データベースのパフォーマンスや可用性への影響がない活動モニタリング

» **トランスペアレントなインライン保護：**インライン配置と業界最高のパフォーマンス

» **エージェント・ベースのモニタリング：**軽量なソフトウェア・エージェントが、直接的な特権操作とネットワーク・トラフィックをモニタリング

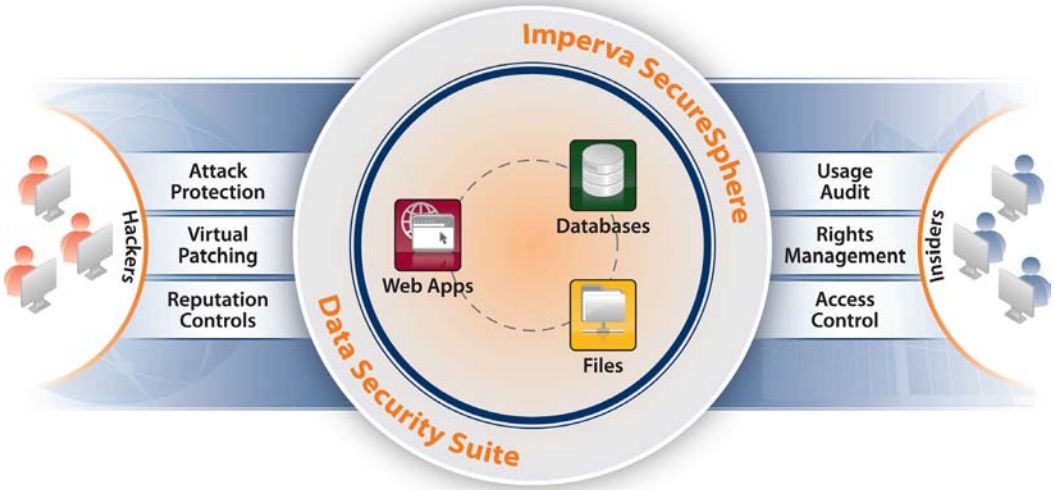
» **監査ログの収集：**異なるシステムが混在する環境での監査分析、アラート、レポートのためにサードパーティ製データベースのログ・ファイルを活用

» **サポートされるデータベース・プラットフォーム：**Oracle、Microsoft SQL、IBM DB2（DB2 for z/OS、DB2/400を含む）、Informix、Sybase、MySQL、Teradata、Netezza



データベース

Imperva SecureSphere Data Security Suite



SecureSphere Data Security Suiteは、マーケットをリードするデータ・セキュリティおよびコンプライアンス・ソリューションです。
SecureSphereは、Webアプリケーション、機密ファイル、データベース・データをハッカーや悪意ある内部者から保護し、
規制コンプライアンスを迅速かつコスト効率よく実現する方法を提供し、データ・リスク管理のための再現可能なプロセスを確立します。

ファミリ	SecureSphere製品
データベース	**Database Activity Monitoring** データベースのデータ使用状況に対する完全な監査と可視性を実現 **Database Firewall** 重要なデータベースに対する活動モニタリングとリアルタイム保護 **Discovery and Assessment Server** データベースの脆弱性アセスメント、設定管理、データ分 **User Rights Management for Databases** 機密データベースに対するユーザのアクセス権限のレビューと管理 **ADC Insights** SAP、Oracle EBS、PeopleSoftコンプライアンスおよびセキュリティ用にあらかじめパッケージされたレポートとルール
ファイル	**File Activity Monitoring** ファイルのデータ使用状況に対する完全な監査と可視性を実現 **File Firewall** 重要なファイル・データに対する活動モニタリングと保護 **ファイル用ユーザ権限管理** 機密ファイルに対するユーザのアクセス権限のレビューと管理
Web	**Web Application Firewall** オンラインでの脅威に対する正確で自動化された保護 **ThreatRadar** 業界初の、レピュテーションに基づくWebアプリケーション・セキュリティ

Impervaは、世界のデータ・セキュリティ分野を代表する企業です。

数多くの世界を代表する企業、政府機関、サービス・プロバイダが、情報漏えいから保護し、コンプライアンス要件に対応し、データ・リスクを管理するためにImpervaのソリューションを利用しています。

SAP Certified Integration

ICSA labs CERTIFIED Web Application Firewall

Imperva
本社
〒150-0002
渋谷区渋谷3-16-1友泉渋谷3丁目ビル9F
電話：03-5464-8131
info_jp@imperva.com

www.imperva.jp